マニュアルの電子化・動画活用講座【会場・オンライン同時開催】(4125231)

良いマニュアルを作って有効活用してもらうための講座です。どういう風にマニュアルを作ったら良いのか、どのように見せるのが効果的か、基本から考えていきます。文書を作成する場合、デジタル化し電子化するのが標準仕様です。電子化のためには、基本的な注意点があります。とくにマニュアルの場合、どんな形式で作成していくのかが重要です。

開催日時	2025年12月16日(火) 10:00-17:00
JUAS研修分類	ビジネススキル(ビジネス・コミュニケーション)
カテゴリー	業務遂行スキル専門スキル
講師	丸山有彦 氏 (myコンテンツ工房代表:業務改革・文書コンサルタント) 1962年生まれ。専門学校にて講義およびテキスト作成に従事。同時に歴史研究者に 師事し基礎研究法を学ぶ。その後、失語症の言語訓練を研究、渋谷失語症友の会副 会長。訓練法を子供の作文指導、職業訓練に応用。その経験から新しい日本語の文 法を構築する。現在、企業向けにビジネス文書、文章の指導を行っている。myコ ンテンツ工房代表。渋谷油絵教室代表。 ブログで情報発信をしております。 ご興味ある方はご覧くださ い。http://mycontentslabo.com/
参加費	JUAS会員/ITC:35,200円 一般:45,100円(1名様あたり 消費税込み、テキスト込み)【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (NBF東銀座スクエア2F)
対象	マニュアルに関心のある方中級
定員	25名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定時間	6

主な内容

■受講形態

【選べる受講形態】

- A. 会場にてご参加
- B. オンラインにてご参加: 【セミナーのオンライン受講について 】
- ■テキスト
- A. 会場にてご参加: 当日配布
- B. オンラインにてご参加:開催7日前を目途に発送(お申込時に送付先の入力をお願いします)
- ※開催7日前から開催前日までにお申込の場合、テキストの送付は開催後になることがあります。ご了承ください。
- ■開催日までの課題事項

特になし

◆当講座はオンライン参加も可能な講座となります

良いマニュアルを作って有効活用してもらうための講座です。

どういう風にマニュアルを作ったら良いのか、どのように見せるのが効果的か、基本から考えていきます。

文書を作成する場合、デジタル化し電子化するのが標準仕様です。

電子化のためには、基本的な注意点があります。

とくにマニュアルの場合、どんな形式で作成していくのかが重要です。

■主な内容

- 1 マニュアルの3系統
- 1-1 業務マニュアルの特徴
- 1-2 操作マニュアルの特徴
- 1-3 OJT・トレーニング用マニュアルの特徴

2 マニュアルの内容と作成の再検討

- 2-1 マニュアル概念の変化
- 2-2 記述内容と形式の変化:有効活用に不可欠な配慮
- 2-3 作成方法と作成計画

3 電子化の影響:文書作成上の注意

- 3-1 紙と電子の違い:電子化を成功させる作成方法
- 3-2 文書の形式・レイアウトの基本
- 3-3 生成 A I (チャットボット)導入の前提

4 電子化マニュアルの成功モデル

- 4-1 標準化モデル:「誰に・何を・どのように」
- 4-2 電子化を成功させるためのステップとノウハウ
- 4-3 電子化マニュアルの目標と効果

5 動画の活用

- 5-1 動画とマニュアルの関係
- 5-2 動画作成の条件:限界を見極める
- 5-3 動画の利用と効果

6 マニュアルの有効活用

- 6-1 有効活用の仕組み:利用者と利用方法
- 6-2 生成AIの導入とマニュアル作成
- 6-3 マニュアルの検証:作成者に求められること